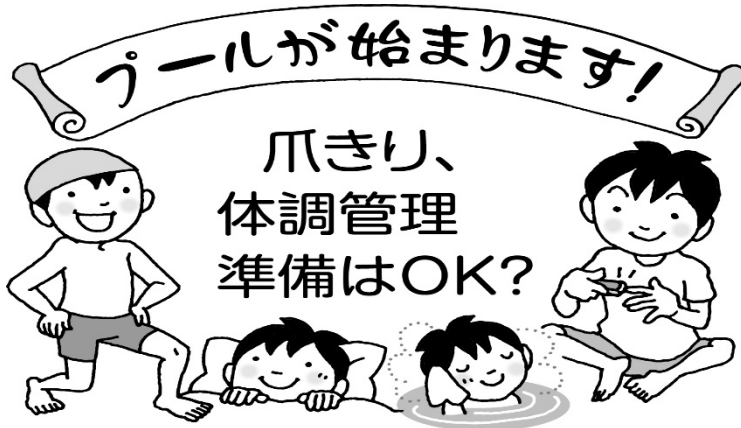


ほけんだより

平成27年6月12日
長崎大学教育学部附属幼稚園
養護教諭 森山千穂

今週は、毎日のように雨の日は続き、梅雨らしい天気が続きました。週明けは、熱や咳などで欠席する子どもたちも多かったため、体調管理には十分気をつけていきましょう。また、湿度も高く、食中毒などにも注意が必要な時期です。食事の前や帰宅後の手洗いもしっかりしていきましょう。



日曜日に保護者の方々の御協力でイルカプールがすっかりきれいになりました。今月初めに梅雨入りし、雨の日が増えてきますが、天候や気温、水温等を見ながら、子どもたちが楽しみにしている水遊びを実施していきたいと思えます。

子ども達は、水の中で運動したり、遊んだりすることでかなりの体力を消耗します。安全に水遊びを実施するためにも、規則正しい生活や朝の健康観察をしっかりとお願いしたいと思います。

こんな時はプールには入れません

当日のお子さまの体調をみて、プールに入ることができないと判断された場合は、登園時に必ず担任までメモをお渡しください。

★ 人にうつる可能性のある皮膚の病気があるとき(とびひ・水いぼ)

★ じゅくじゅくした傷があるとき

※ 絆創膏を貼ったままプールには入れません。

★ 下痢をしているとき

★ 熱がでているとき(平熱より1度以上高いとき)

★ 目やにが出たり、目が充血したりしているとき

★ のどが腫れていたり、せきや鼻水がでていたりするとき

★ 朝ごはんを食べてきていないとき

※ 朝食抜きは熱中症のリスクも高めます。朝の登園に間に合わないという場合でも、連絡していただければ大丈夫です。しっかりと朝ごはんを食べてから登園するようにお願いします。

昨年度同様、本園では、水いぼがある場合は、プールに入ることとはできません。

プールの水を介して感染することはありませんが、タオル、ビート板、水遊び用玩具などを介してうつる可能性もあります。集団生活の場では、うつる危険性がないとはいええないため、感染が広がらないためにも御理解と御協力をお願いしております。(園医の岡田雅彦先生にも御指導、御助言いただき、園として熟慮のうえ、このような対応をとらせていただいております。)